

事業名	目的	期日	開催場所	対象・料金	事業内容	共催・後援	参加人員
少年劇場	生の舞台芸術の観賞を通して、少年・少女の情操涵養をねらい演劇鑑賞教室を実施した。 広く県内各地を巡回する移動文化センター事業として行った。	6月6日(月) 6月22日(休) (期間中14日間) (19回公演) 午前の部 9時30分開演 午後の部 1時開演	原町市体育館 田島町体育館 南郷体育館 会津若松市民会館 須賀川市文化センター いわき市常磐市民会館 相馬市民会館 郡山市民会館 福島県文化センター 川俣町中央公民館 白河市民会館 船引町営体育館 喜多方市厚生会館	小学児童及び中学生 参加観劇料 400円	教育課程に組み入れて学校単位による参加として実施した。 (演目)エフゲニー・シュワールツ作 「雪の女正」2幕 上演時間2時間10分 (出演)劇団仲間総勢24名 小田芳信、利田博 飯塚彰、二瓶美江 戸室加寿子、小栗百合子ほか	(共催) 福島県教育委員会 福島市教育委員会 会津若松市教育委員会 郡山市教育委員会 いわき市教育委員会 白河市教育委員会 須賀川市教育委員会 喜多方市教育委員会 原町市教育委員会 相馬市教育委員会 田島町教育委員会 船引町教育委員会 川俣町教育委員会 南郷村教育委員会 伊南村教育委員会 館岩村教育委員会 桧枝岐村教育委員会 (4村は合同公演)	参加 131校 20,735名
親子劇場	幼児童の親と子に演劇を観る楽しさと、美しい夢と感動を共有してもらうことにより親と子の対話の広がり等家庭教育の一助とすることをねらい実施した。	10月16日(日) (1日2回公演) 午前10時30分開演 午後1時30分開演	県文化センター 大ホール	幼児童の親子 (前売)(当日) A席600円700円 B席500円600円	等身大ぬいぐるみ人形による名作童話のミュージカル劇を上演した。 (演目)コロディ原作「ピノキオ物語」 2幕 上演時間1時間50分 (出演)劇団飛行船 総勢26名 松本弘子ほか	(共催) 福島県教育委員会 福島市教育委員会 (後援) 福島市私立幼稚園協会 福島民報・社	3,071名
福島県バレエフェスティバル	県民参加による舞台芸術発表の場の提供と併せて本県における洋舞の振興を目的として実施した。	5月1日(日) 午後1時開演 (1日1回公演)	いわき市 平市民会館	青少年・一般 700円	福島県洋舞家協会所属会員による合同発表公演を行った。 (出演)福島県洋舞家協会所属会員14団体 参加人員 335名	(共催) 福島県教育委員会 いわき市教育委員会 福島県洋舞家協会 (後援) 地元報道7社	1,800名
福島県吹奏楽トップコンサート	県民参加による舞台芸術発表の場の提供と併せて本県における吹奏楽の振興を目的として実施した。	6月26日(日) 午後1時開演 (1日1回公演)	いわき市 平市民会館	青少年・一般 500円	昭和57年度福島県吹奏楽コンクール上位入賞団体による演奏を行った。 (出演)いわき市立小名浜第一中、同市立平一中、双葉高、湯本高、磐城高、福島工専、梁川交響吹奏楽団 参加人員 383名	(共催) 福島県教育委員会 いわき市教育委員会 福島県吹奏楽連盟 (後援) 地元報道7社 朝日新聞福島支局	1,800名
福島県三曲演奏会	県民参加による舞台芸術発表の場の提供と併せて、箏曲、尺八三絃の古来伝統邦楽の鑑賞の普及と斯道の振興を目的として実施した。	5月29日(日) 12時開演 (1日1回公演)	県文化センター 大ホール	青少年・一般 700円	福島県三曲連盟加盟会員による合同発表公演を行った。 (出演)福島県三曲連盟加盟会員 参加人員 150名	(共催) 福島県教育委員会 福島市教育委員会 福島県三曲連盟 (後援) 地元報道7社	1,000名
文学講演会	文学に関する講演会を開催し、文学愛好家並びに一般県民に学習の場を提供した。	10月15日(土) 午後1時30分開演 (1日1回公演)	原町市文化センター	一般 無料	古典文学講演会として実施した。 (演題)「西行の世界」 (講師)東京大学助教授 久保田 淳	(共催) 福島県教育委員会 原町市教育委員会 (財)日本古典文学会	164名